

公益財団法人 三菱UFJ信託奨学財団

2024年度(令和6年度) 事業報告書

(2024年4月1日～2025年3月31日)

法人の概況

1. 当財団は、昭和28年11月9日に三菱信託銀行（現 三菱UFJ信託銀行）の寄付金をもって設立された。
2. 定款に定める目的
わが国における銀行、信託、証券等の金融部門その他一般産業の進展による社会文化の向上発展に寄与するため、人材の養成及び学術研究の発達を図ることを目的とする。
3. 定款に定める事業内容
 - (1) 将来実業に従事し、または学術の研究に当たろうとする学生及び留学生に対する学資の給与ならびに奨学生に対する指導・助言
 - (2) 学術の研究及び普及の助成
 - (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

事業の状況

2024年度における事業の概要は次のとおりである。

1. 学資給与事業

(1) 一般奨学生

① 事業内容

奨学生(支給休止中の学生を含む)の数は371名。2024年4月～2025年3月の奨学金支給額は次のとおりである。

		月 額 (円)	人 数(名)	年 度 支 給 額 (円)
日本人	大 学 生	40,000	264	122,640,000
	大学院生	60,000	52	35,280,000
留学生	大 学 生	75,000	21	18,000,000
	大学院生	105,000	34	36,435,000
合 計			371	212,355,000

奨学生の所属大学は次の通りである。

大学別奨学生数 (2024年度)

	日 本 人		留 学 生		合 計
	大 学	大学院	大 学	大学院	
青 山 学 院 大 学	7	0	0	0	7
岩 手 大 学	3	0	0	0	3
大 阪 大 学	7	4	1	2	14
岡 山 大 学	2	0	0	0	2
小 樽 商 科 大 学	3	0	0	0	3
香 川 大 学	3	0	0	0	3
学 習 院 大 学	4	0	0	0	4
鹿 児 島 大 学	3	0	0	0	3
金 沢 大 学	4	0	0	0	4
関 西 大 学	7	0	0	0	7
関 西 学 院 大 学	7	0	0	0	7
九 州 大 学	5	2	1	3	11
京 都 大 学	8	5	3	3	19
慶 應 義 塾 大 学	14	5	2	2	23
工 学 院 大 学	3	0	0	0	3
神 戸 大 学	4	2	0	2	8
国 際 大 学	0	0	0	5	5
国 際 基 督 教 大 学	4	0	0	0	4
静 岡 大 学	3	0	0	0	3
上 智 大 学	7	1	2	1	11
信 州 大 学	3	0	0	0	3
成 蹊 大 学	5	0	0	0	5
西 南 学 院 大 学	5	0	0	0	5
創 価 大 学	6	0	0	0	6
千 葉 大 学	3	0	0	0	3
中 央 大 学	9	2	0	0	11
筑 波 大 学	4	3	0	2	9
東 京 大 学	10	6	2	3	21
東 京 外 国 語 大 学	4	0	2	1	7
東 京 科 学 大 学	4	3	0	2	9
東 京 理 科 大 学	5	3	0	0	8
同 志 社 大 学	7	0	1	0	8
東 北 大 学	8	3	0	2	13
獨 協 大 学	4	0	0	0	4
長 崎 大 学	3	0	0	0	3
名 古 屋 大 学	7	3	0	1	11
南 山 大 学	4	0	0	0	4
一 橋 大 学	6	3	0	0	9
広 島 大 学	7	0	0	0	7
福 島 大 学	3	0	0	0	3
法 政 大 学	6	0	1	0	7
北 海 道 大 学	8	3	0	2	13
明 治 大 学	7	0	1	0	8
山 梨 大 学	3	0	0	0	3
横 浜 国 立 大 学	6	0	0	0	6
立 教 大 学	7	0	0	0	7
立 命 館 大 学	8	0	1	0	9
早 稲 田 大 学	14	4	4	3	25
合 計	264	52	21	34	371

② 採用、面談、交流会等活動状況

イ. 採用

2024年6月24日に開催された選考委員会において一般奨学生130名及び特別留学生5名の新規採用が決定された。

選考委員会の出席者は次の通りである。（五十音順）

委員(当財団事業部長)	碓	康	治
委員	大	庭	照
委員	小	林	順
委員	詹		萍
委員	高	尾	真紀子
委員(当財団常務理事兼事務局長)	富	永	保
委員	林		徹

ロ. 面談

2024年5～7月、9～11月にかけて48大学を訪問し、海外留学中等の学生を除く一般奨学生約350名と個別面談を実施するとともに、大学の奨学金担当部署とも意見交換を行った。

特別留学生については、財団事務局で8名と個別面談を行った。

ハ. 交流会

<北海道>

2024年9月27日に北海道地区の奨学生を対象に札幌市内にて実施し、奨学生14名、OB・OG2名、大学関係者4名が参加した。

<東北>

2024年10月4日に東北地区の奨学生を対象に仙台市内にて実施し、奨学生19名、OB・OG3名、大学関係者4名が参加した。

<九州>

2024年10月18日に九州地区および広島大学の奨学生を対象に福岡市内にて実施し、奨学生28名、OB・OG5名、大学関係者5名が参加した。

<関西>

2024年11月8日に関西地区および岡山大学・香川大学の奨学生を対象に大阪市内にて実施し、奨学生70名、OB・OG18名、大学関係者21名が参加した。

<東海>

2024年11月15日に東海地区の奨学生を対象に名古屋市内にて実施し、奨学生19名、OB・OG4名、大学関係者5名が参加した。

<関東>

2024年11月29日に関東甲信越地区の奨学生を対象に東京都内にて実施し、奨学生167名、大学関係者37名が参加した。

二. 年報

年報「SCHOLARSHIP 2024」を作成、9月下旬から奨学生、大学関係部署、財団関係者等に配布した。

ホ. 三菱信託山室奨学OB・OG会の活動

2024年12月14日に都内にてOB・OG会を開催し、OB・OG 58名のほか、現役奨学生13名が参加した。

(2) 特別留学生

新規採用5名（コロンビア大学、シンガポール国立大学、ステレンボッシュ大学、チュラロンコン大学、ハーバード大学）および継続者3名（シンガポール国立大学、チュラロンコン大学、ハーバード大学）（2024年度内修了）に対し、次の通り奨学金を支給した。

授業料	1,290,900 円
生活費	5,280,000 円
計	6,570,900 円

なお、特別留学生8名の所属大学は次の通りである。

青山学院大学、慶應義塾大学、国際基督教大学、上智大学、東京大学、東京外国語大学

2. 研究助成事業

(1) 2024年度の助成対象研究および年度支給額は、次のとおりである。

Web3.0を活用した地域の小規模自律分散型金融システムの設計に関する研究会
2,500,000円

「Web3.0を活用した地域コミュニティ運営組織と関係人口をつなぐ地域の金融包摂のための小規模自律分散型金融システムの設計に関する研究」
（代表者 法政大学大学院政策創造研究科 高尾真紀子教授）

(2) 2025年度の助成案件については、2024年9月2日から11月29日まで公募を行った結果、2件の応募があった。2025年3月27日に開催された選考委員会において審議の結果、2件とも採用された。助成総額は500万円。

【採用案件】

① 高齢者法研究会 2,500,000円

「高齢者の経済的課題を支える保護と意思決定支援④」
（代表者 神奈川大学法学部 関ふ佐子教授）

② 筑波大学 不正会計検知AI開発チーム 2,500,000円

「不正理由の言語化モデル・利益調整判別モデルを加えた非上場企業に対するAI不正会計検知モデルの開発」
（代表者 筑波大学ビジネスサイエンス系 中村亮介准教授）